

## 第 182 回 材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 18 年 8 月 4 日（金）13：30－17：30

場 所：京大会館 211 号室（〒606-8305 京都市左京区吉田河原町 15-9）

出席者（敬称略）：大西有三（委員長）、上田敏雄、打田靖夫、片山辰雄、北川 隆、北原秀介（講演者）、木山英郎、佐々宏一、島田充彦、清木隆文、高橋健二、中島秀一（講演者）、中井卓巳、西村毅（講演者）、西山 哲、村田澄彦、笹尾春夫（幹事） 以上 17 名。

### 1. 委員会報告・審議

#### (1) 第 181 回 岩石力学部門委員会 議事録（案）

笹尾幹事より説明，承認された。

#### (2) 第 382 回企画事業委員会報告

- ・第 55 期学術講演会、オーガナイズドセッション報告

村田委員より説明，報告。

- ・第 56 期通常総会・学術講演会その他協力依頼について

村田委員より説明。第 56 期のオーガナイズドセッションは第 55 期と同様，当部門委員会で参加企画する。テーマについては笹尾幹事と村田委員に一任する。

#### (3) 岩の力学連合会賞選考委員会 委員推薦依頼について

笹尾委員は留任，西山委員は清木委員と交代する。なお，委員長より，各委員に対して積極的に連合会賞に応募するよう要請があった。

#### (4) 会誌材料 別刷り価格改定について

笹尾委員より学会よりの通知を説明。

#### (5) 18 年度見学会について

国家石油ガス備蓄，波方基地を見学する。日程については 10 月中を目処に委員長と幹事で調整する。

#### (6) その他

西山委員より ISRM2007 の応募状況，審査状況について口頭で説明があった。

### 2. 講演

以下の 3 題で講演をいただき、討議を行った（資料 182-6-1～182-6-6）。

#### (1) 「波方・倉敷国家石油ガス備蓄基地の建設概要について」

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

石油ガス備蓄管理グループ 石油ガス技術チーム 特命調査役 中島 秀一 氏

(2) 「トンネル施工中に発生した大規模な岩盤崩落の事例」

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

鉄道建設本部 設計技術部 設計第二課 課長補佐 北原 秀介 氏

(3) 「キーブロック解析を中心とした地下空洞の情報化施工ー小丸川発電所の掘削時挙動ー」

清水・ハザマ・奥村共同企業体

倉敷基地プロパン貯槽 II 工事作業所 地質計測課長代理 西村 毅 氏

---

資料：

資料 182-1 第 181 回 岩石力学部門委員会 議事録（案）

資料 182-2 第 382 回 企画事業委員会資料

資料 182-3 岩の力学連合会賞選考委員会 委員推薦依頼

資料 182-4 会誌材料 別刷り価格改定通知

資料 182-5 波方基地パンフレット抜粋

資料 182-6-1 講演概要

資料 182-6-2 国家石油ガス備蓄「波方基地の概要」

資料 182-6-3 国家石油ガス備蓄「倉敷基地の概要」

資料 182-6-4 トンネル施工中に発生した大規模な岩盤崩落

資料 182-6-5 牛鍵トンネル崩落事故の地質的要因について

資料 182-6-6 大規模地下空洞における情報化施工の適用と実施工結果について